

平成 31 年 2 月 14 日 (木)

実践経営学会九州・沖縄支部

平成 30 年度最終研究会のご案内

実践経営学会九州・沖縄支部

事務局長 増山 正紀

事務局：福岡県久留米市合川町 1127-4

〒839-0861 電話 0942-43-4868

e-mail masakim@wine.ocn.ne.jp

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、改正入管法の施行学会 4 月 1 日に迫ってきました。これまでに国が行ってきた外国人受入政策が大転換され、実質「移民法」ともいえる制度が動き出すことで、この国の社会と企業経営の在り方にも大きな影響が及んでくることが懸念されております。

そこで実践経営学会九州・沖縄支部では、平成 30 年度の最後の研究報告会を下記の要領で開催することにいたしました。主たるテーマは、『移入される外国人労働者をめぐる日本の社会と企業の賃金管理の実践的検討』としました。外国人材と地域との関係等も大きな変化を起こすことも予想されています。会員の活発な報告と議論いたします。

なお今回は、とりあげる課題のスケールの大きさに鑑みて、実践経営学会九州・沖縄支部長の伊佐淳・久留米大学教授と日本賃金学会の平野文彦会長の連携により、両学会の合同開催とさせていただきます。

開催プログラム（予定）を同送いたしました。今回のテーマに関連して研究報告を希望されます方は、会員への周知の関係上、できるだけ早急に当事務局までご連絡下さい。その関係で、報告者及びテーマに若干の追加または変更があるかもしれません。ご了承をお願い致します。

九州・沖縄支部会員に限らず、全国からのご参加をお待ち致しております。なお研究会終了に研究情報交換会を予定しています。研究情報交換会だけのご参加も歓迎いたします。

九州・沖縄支部外から参加を予定されます会員の方は、お手数ですが、その旨を 2 月 25 日までに電話またはメールにより、当事務局までご連絡をお願い致します。

敬具

〔開催日時〕

日 時：平成 31 年 3 月 16 日 (土) 13:30~17:00

場 所：久留米大学御井キャンパス 御井本館 3 階 130 教室 (TEL) 0942-43-4411 (代表)
〒839-8502 久留米市御井町 1635

※ 建物の配置図については、久留米大学 HP (下記 URL) にてご確認ください。

<http://www.kurume-u.ac.jp/uploaded/attachment/5544.pdf>

会場へのアクセス：別記の通り、交通至便です。

参加費：実践経営学会会員 1,000 円（当日払い）

研究情報交換会：17:30～19:30

会場は支部会開催会場の近辺。参加費は別途のご負担をお願い致します。

〔会場へのアクセス〕

■西鉄をご利用の場合（[西鉄電車の時刻・運賃検索](#)/[西鉄バスの時刻・運賃検索](#)）

西鉄久留米駅下車

↓

西鉄バス系統番号 1・1-1・2・7・9（信愛学院、竹の子行にて朝妻または久留米大学

前下車）　　＜所要時間＞西鉄久留米駅から約 15 分

■JRをご利用の場合（[JR九州の時刻・運賃検索](#)）

JR九州新幹線久留米駅乗換　久大本線JR久留米大学前駅下車　徒歩約 3 分
または JR九州新幹線久留米駅下車　西鉄バス

バス系統番号 1・2・7・8・9・40・45・48（信愛学院、竹の子行にて朝妻または

久留米大学前下車）　　＜所要時間＞JR久留米駅から約 25 分

実践経営学会九州・沖縄支部 平成 30 年度研究会

テーマ：『移入される外国人労働者をめぐる日本の社会と
企業の賃金管理の実践的検討』

平成 31 年 3 月 16 日（土）

〔受付開始〕 12:45 久留米大学御井キャンパス 御井本館 3 階 130 教室

〔開会挨拶〕 13:30 実践経営学会九州・沖縄支部長 伊佐 淳（久留米大学経済学部教授）
日本賃金学会会長代行 丹羽 浩正（八戸学院大学教授・副学長）

〈総合司会〉： 増山人事労務センター 増山 正紀
（実践経営学会九州・沖縄支部事務局長）

プログラム

第 1 部 「働き方改革と外国人人材の活用」 (13:30～14:55)

座長&コメンテーター：青木 秀行（元・広島県社会保険労務士会副会長）

1 改正入管法の概略と技能実習制度の取り扱い対応について。

報告者：大西 誠（特定社会保険労務士（防府市））

2. 外国人労働者の増加が企業と地域にもたらすメリットとデメリット

報告者：清水 清隆（元・岐阜県社会保険労務士会副会長）

3. 新時代の社労士のあり方について

報告者：丹羽 浩正（八戸学院大学副学長）

第 2 部 研究報告 (15:00～16:00)

座長&コメンテーター：根岸 裕孝（宮崎大学）

1. 「モンゴルからの外国人労働者の日本語学習について」

報告者：陳 秀茵（神戸大学大学院博士課程）

2. 「日本型経営と外国人労働について」

報告者：渡辺 亨（日本経済大学）

第 3 部 [シンポジウム] 16:10～17:20)

モデレーター：伊佐 淳（久留米大学経済学部）

1. 基調報告：

「外国人人材との共生にかける中小企業 5 代目経営者の夢と挑戦」

報告者：増山 正紀（特定社会保険労務士（久留米））

2. 実感：社労士業務はどう変貌するのだろうか

報告者：藤原 昭公（元・宮崎県社会保険労務士会会長）

3. ヨーロッパからみた日本の企業経営者と外国人労働者

報告者：安井 裕司（日本経済大学）

全体総括：平野 文彦（日本賃金学会会長、日本大学大学院
経済学研究科講師、元実践経営学会会長）

なお、予告なく報告者・報告タイトルが、報告者の都合により変更されることがあります。
ご了承ください。

— 終了・移動 (17:15) —

〔研究情報交換会〕 (17:30～19:30)

以上